

【各基本方針の目標①】

基本方針	基本施策	指標	目標数値		
			①平成25年度 ②平成26年度 ③平成27年度 (基準年度)	平成32年度 (中間年度)	平成37年度 (目標年度)
(豊かな自然の保全 自然共生社会の構築)	山林の保全	森林の手入れ・緑の豊かさ	②10%	20%	30%
	溪谷の保全	猿ヶ城溪谷の利用者数	②5万9千人	現状以上	平成32年維持
	動植物の保全	ウミガメ上陸数	②1頭	上陸	上陸
快適な生活環境の確保(生活環境の保全)	大気環境の保全	大気汚染に係る環境基準の達成	②達成	達成	達成
		騒音に係る環境基準の達成・維持	②達成	達成	達成
		悪臭に関する苦情件数	②6件	現状以下	現状以下
	海・河川等の水質保全	本城川のBOD75%値	①達成	達成	達成
		鹿児島湾基準点1のCOD75%値	①2.0mg/L以下	2.0mg/L以下	2.0mg/L以下
		汚水処理人口普及率	①53.9%	75.3%	85.2%
	化学物質の対策	ダイオキシン類の基準達成度	①達成	達成	達成
	まち環境の整備	空き家率	①22.6%	現況以下	現況以下
耕作放棄地の面積		②240ha	180 ha	120 ha	
(循環型社会の構築) 貴重な資源の循環	バイオマスの有効利用	市バイオマスタウン構想目標値			
		廃棄物系バイオマスの利用率	93%		
	未利用バイオマスの利用率	70%			
ごみの減量化・再資源化	1人1日当りのごみ排出量	①889g/人・日	830g/人・日	830g/人・日	
効率的なエネルギーの使用 (低炭素社会の構築)	エネルギー対策	市(行政事務事業)温室効果ガス排出量	4,171 t-CO ₂ (平成19年度)	基準年度から6%削減	市地球温暖化対策実行計画に準拠
		一人当たりの年間電灯使用量	②2.4 MWh	2.2 MWh	2.0 MWh
	自動車対策	市保有の環境配慮型自動車数	③1台	3台	5台

備考 丸括弧の数値は、基準年度を表す。

【各基本方針の目標②】

基本方針	基本施策	指標		目標数値		
				①平成25年度 ②平成26年度 ③平成27年度 (基準年度)	平成32年度 (中間年度)	平成37年度 (目標年度)
環境とふれあう機会 の充実 (環境教育・学習の推進)	人と人、人と自然の豊かな関係づくり	大野ESD自然学校利用者数	市内	①2,411人	現況以上	現況以上
			市外	①365人	現況以上	現況以上
	環境理解の向上	錦江湾クリーンアップ作戦参加者数(夏の一部)	②2,489人	現況以上	現況以上	
市民参加型の環境活動 (地域振興計画を生かす)	地域振興計画の中の環境行動	大野地区	現在の自然学校の地域との連携をさらに深め、今後も運営を継続する。			
		水之上地区	本城川堤防の整備、堤防・河川の草木を除去する。			
		牛根地区	植栽を実施する。			
		新城地区	空き家を調査しデータベース化する。			
		松ヶ崎地区	教育旅行・民泊の受け入れ家庭を増やす。			
		柁原地区	錦江湾クリーンアップ作戦への参加を推進する。			
		境地区	砂浜に魚介類が生息できるよう、海岸をきれいにする。			
		協和地区	温泉マップ等を作成して海淵温泉をアピールをする。			

備考 丸括弧の数値は、基準年度を表す。